



学校運営協議会だより

第
2
号

一貴山小学校運営協議会
令和6年8月29日
担当 永末 文二

◆拡大運営協議会、開催◆

夏休みを目前にひかえた7月17日に、保護者や地域の方をお招きして拡大大学校運営協議会を行いました。

◆拡大運営協議会とは◆

「拡大」運営協議会とは、その名のごとく参加される方を地域や保護者の方に広げて、一貴山小の児童の現状や将来について話し合う会です。

この日は、現保護者の方だけでなく、お子様が来年度一貴山小に入学する予定の方も参加してくださいました。

◆拡大大学校運営協議会で話し合われたこと◆

今の子ども達のよさや課題

- よく運動場で遊んでいる。
- 学年関係なく遊んでいる。
- 下級生のお世話が上手。
- 挨拶がよくできている。
- 素直である。
- 停まってくれた車へのお辞儀ができていて気持ちがいい。
- 暑くても、歩いて登校している。
- 争いごとを好まず、平和的である。
- 自然が豊か。虫かごを持って登校する子がたくさんいる。

- 地域では屋外で遊ぶ姿があまり見られない。遊び場が少ない。
- 挨拶の声が小さい。
- 指示待ちである。
- 人間関係が固定化。
- 中学校では多様化するので、大きな課題ではない。
- 競争意識や向学心が少ない。
- それに伴って学ぶ意欲が低い。

一貴山校区は、自然が豊かなのに、外で遊ぶ子をあまり見かけない。子どもにとっての遊び場が少ないのかな。
小学校で身に付けさせたい経験が不足していると感じる。

めざす子どもの姿

さまざまな体験をしてほしい。ゲームではなく、自然や物を工夫して遊べるようになってほしい。

- ◎地域の行事に積極的にかかわる子ども。
- ◎地域や地元を愛する子ども。
- ◎地域の産業を理解できる子ども。
- ◎笑顔で挨拶する子ども。
- ◎基礎学力を身に付けた子ども。
- ◎自分から進んで考える、自立した子ども。

これからの取組

- ◆いろいろな一貴山コミュニティセンターの行事を紹介する。
- ◆地域でもキャンプやイベントを開催できないか。
- ◆まずは大人が積極的に挨拶を！
- ◆基礎学力向上のために、一人ひとりのペースに応じた授業づくりを行う。復習も重視する。

様々なお立場の方と話し合い、改めて子ども達や校区のよさを感じることができました。

一方で、学習・生活の両面で課題があることもわかりました。今後も、定期的に会を重ね、子ども達の変容を追っていきたいと考えています。



コミュニティセンターではいろいろな行事を催していますよ。子ども達が積極的に参加してくれるよう、声をかけていきましょう。



次回の拡大大学校運営協議会は12月18日（水）を予定しています。